



湯の街

有馬歳時記

★わたしと有馬

おすすめしたい

ふらぶら歩き

伊藤 太一 ▼漫画家▼

このところ、私は有馬づいています。昨年、神戸電鉄の仕事で「有馬温泉ぶらり散歩」という有馬温泉の絵地図を作成したが、今もあるところから仕事を依頼され、度々有馬に足を運んでいる。

私が初めて有馬へ行ったのは、十八歳のとき。三十年以上も前になる。"へえ、神戸にこんないい場所が"というのが初印象。

ところが、そのときのアングルが今もそのまま残っている。確かに時代の流れとともに有馬も変ってしまったが、一步露地を入れると昔ながらの姿が残っている。それ

が有馬の"偉さ"だと思う。有馬温泉は狭いようで広い。あ

りきたりの地図で搜すと、行くところは決つてしまつて、こんなものかとなるが、実はそうではない。私の場合、自分なりの歩き方をする。今日は川沿いを歩こうとか、古い神社仏閣を訪ねてみようとか、そうすると、おや、こんなところが、という新発見がある。

私の好きな場所を紹介しよう。旅館総合案内所の前から昔ながらの家並みの続く坂道を上る。この道の両側には、商店が並ぶ。松茸昆布、人形筆などの店もある。脇に入ると天神泉源に出会う。これから俯瞰が素晴らしい。古い家並みの覺がとてもいい。とくに冬場は外気が冷えているので、泉源の湯煙とのコントラストが何ともいい。この景色はいつまでもそつとしておきたい。この辺りの石段は赤茶けて、いかにも温の街情緒を感じさせてくれる。私はいつもさらに歩いて六甲川手前の雪国神社まで行くことが多い。夏は有馬温泉会館から鼓ヶ滝公園へよく行く。緑がとにかく素晴らしい。

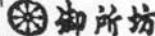
私は何よりも景観をじっくりと見ることにしている。とくに若い人は、有馬へ来ても昔のよさを見逃し勝ちのようだ。これは大変に残念だ。ぶらぶら歩きをぜひとも

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う



TEL (078) 903-1024

木造りの宿



TEL (078) 904-0551

自然の恵みを
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館



TEL (078) 904-0731

結婚式場を完備しています



伝統と格式を誇る



向陽閣

景勝高台の近代旅館

TEL (078) 904-0501代

欽山は典雅な
日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701代

おすすめしたい。

私は神戸電鉄で有馬に行くことが多いが、有馬の手前にトンネルがある。「トンネルを抜けるとそこは……」ではないが、トンネルを出るとそこは湯の街。

湯の街の手前、北消防署有馬出

張所の上にある有馬聖天から見る景色。北摂の山なみが望め、これもおすすめの一つ。

今や忘れかけた日本人の心を取り戻すことができるのも温泉だと思う。湯に浸つて自分を見直す。これも温泉の効用だ。

（談）

昭和59年7月
有馬町を描く(周連下絵)



▲カット／伊藤太一

敷地内から湧きでる
日本最古の温泉“有馬温泉”
阪急ホテルチェーン
有馬ビューホテル
TEL (078) 904-2295代
●
温泉と演芸と遊技場
有馬ヘルスセンター
TEL (078) 904-2291

雅ただようくつろぎの館
中の坊瑞苑
TEL (078) 904-0781
会議セミナーから御家族づれまで
有馬グランドホテル
TEL (078) 904-0181

有馬の歴史を語り続ける“いで湯の宿”
銀水荘
別館 楽山
TEL (078) 904-0622
別館 光楽
TEL (078) 904-3656

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館
陵楓閣
TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

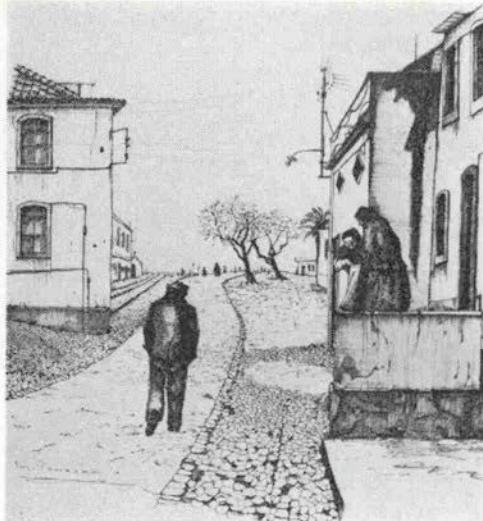
☆出会いの旅

（ビーヴエルデ）と 私の 緑のワイン



山岡 実

スペインの地方料理
エルソルオーナー



ナザレ／筆者作

もうかれこれ七年も前の話である。一九七八年の冬、リスボンから大西洋に沿って一二〇キロ程北上した地点にある小漁村ナザレ、その村はずれの赤茶けた岬の断崖上の集落に、私は滞在していた。

一月のある日、その集落にしてはやや立派な石造りの寺院イグレアの正面二塔の横の広場から、その尖塔を見上げて絵を描いていた。時折り断崖下の海面から吹き上る風が、石膏で地塗りを施したベニヤ板のキャンバスを

煽る。その日の三日前に、イグレア寺院の広場に面したアパートの三階の部屋から屋根裏部屋へ引越しをした。

部屋を移ったのは、なにもその屋根裏部屋のファサードにある北向きの大きな窓が絵を描くのに好都合であったからだけの理由ではなかった。そのアパートの一階はマフラとと言う親爺さんの大衆料理屋、二階にはそのマフラさんとあまり仲の良くない家主一家、そして三階の五つばかりある部屋の一つが私の部屋で、二部屋離れてトラック運転手のジョージと言う男とその内妻が住んでいた。

あの四室は全部空室であった。ジョージは顔中ひげだらけではあったが気はやさしく、ひかえ目な三〇男であった。その内妻のアニーは来る日も来る日も部屋に閉じこもつたまま留守番をしていた。だからめったに顔を見ることはなかったのだが、或る日、そのドアをノックした時、ひかえ目に開いたドアの奥にアニーの白い小さな顔と、妊娠をしているのか小さくくらんだ腹が、薄暗い中に浮んで見えた。アニーは村の人目を避け、村人はアニーをよけ者あつかいにしている様に私には思えた。

その日からなぜかアニーのことが気がかりで、潮騒の音のせいか、夜中フツと目醒めるとあのアニーの顔が浮んでき、それがなぜか物悲しげで、そのまま朝まで眠れないと、ついでにアニーの顔が浮かんでいた。屋根裏を越してから、ここ二晩程は

よく眠れた様だった。

風に煽るキヤンバスにいらだしさを覚え筆を持つたまま、人の気配でフットと振り向くと、そこに風に乱れた頭髪を手でかき上げながら、ひげ面のジョージが立っていた。早々に片づけ、ジョージの車で、ライヤ広場を通り抜け丘に上ると、フロントを透して大海原に映える午後の陽光が私の目を射た。運転するジョージの顔は心なしか私の目には沈んで見えた。Sマルチーノの漁港のはずれを左に折れて、お互に黙つたまま暫く走る。背に大きな荷をのせロバが行く。悪路に揺れる車上の私の脳裏にアニーの顔が見えかくれした。やがて車は止まつた。



筆者がナザレで滞在していた3階建てのアパート。1階は大衆料理屋、2階には家主一家が

石の階段を五・六段ジョージが先になつて上つて行く、手早くドアの把手に手をかけ、「入れ」と首で私に合図をした。奥の部屋に古い木造のテーブルがある。そのテーブルの上に、ビノヴェルデの瓶と小さな七輪、その網の上に2本の焦げたチヨリソが置かれていた。テーブルの端にジョージの親爺が坐つていた。ジョージはそこからやや離れて椅子に腰をおろした。彼等は私の存在を忘れた様に、早口の小声でしゃべり合つていたが、その言葉は全く理解出来なかつた。突然、親爺が立ち上り、肩をすぼめ両手を広げ、大声で「お前達と一緒ににはさせねえ／絶対に結婚はさせねえ！」と叫ぶや、卓上のビノヴェルデの瓶をにぎりしめ壁に向つて投げつけた。その瓶が宙を舞つて白壁に当り、その破片がこなごなに飛び散る様がまるでスローモーションに映し出された像のようになつた。それは悲しげに飛び散つて行く破片であった。ジョージは、自分達の結婚を親に認めさせるべく、外国人である私の口添えを期待して、私をわざわざ連れて來たのか、わらをもつかむせつぱつたものがあつたのか私には判らない。ただそれから暫くして、私がその村を去る日の朝早く、窓下で激しく鳴るクラクションのひびきに素早く起きて、下を見る朝もやの中にジョージの車が止まつてゐた。私が村を去る日を憶えていて、ジョージは仕事に出掛ける前に私に合図をしたのだ。思わず「ジョージ元氣でな！」と日本語で大きく叫んだ。ジョージはそれには答えず、自動車の小窓から手だけを振つた様に私には見えたが、そのまま視界から消えて行つた。日本へ帰つて三年ばかり経たる日、あの村に住み私と親しくしていたエルダと言う男から手紙がきた。「ジョージは女を捨てた。二人共今では行方が判らない」と、そこに書かれていた。

今、ビノヴェルデを飲む。その薰りと共に、ジョージのひげ面、アニーの頬りなげな白い顔が私の胸中にいっぱい広がつてくる。

淀川長治

(映画評論家)



ウシのトキまいいりから
アフリカの果てまで
かげろり
『愛の陽炎』から
『愛と哀しみの果て』



「愛の陽炎」

愛が身を亡ぼすというわけではない。しかし恋が身を焦がすということはある。

まんべんなき愛は幸せだが、男女ふたりの恋ともなると、満月ときに雲にかくれ、細き三日月のさき、胸を刺すこともある。

橋本忍脚本、三村晴彦監督、伊藤麻衣子主演の「愛の陽炎」と題したる映画は今日現代の若き女が男に裏切られ祖母に教えられた丑の刻参りをやる。この女の子は勤めさきにもオートバイで走るくらいの活ぱつ娘である。

場所は巨木のしげる山肌の近い小都会。ここに材木工場ありて、ときには杉の巨木を切りひらく巨木の中に釘のくさったカスが古傷のごとくその巨木の肌にくいこんでいる。そのような前ぶれをこの映画はちらと見せてから、活ぱつ娘のその人のいい娘が男にだまされその男を恨んでウシのトキまいいりをやるのだ。この呪いの姿は誰もが能や芝居や古い絵画で知つたであろうあのオドロオドロの夜叉の顔を思はせる女が髪ざんばらで口に女の赤い櫛くわえ頭に三本四本のろうそく立てて手に釘と釘

×

×

アメリカ映画「愛と哀しみの果て」(一九八五)はシドニー・ボラック監督、メリル・ストリープとロバート・レッドフォード主演というためかホール試写場内には多数の女性が目だち、入口ではこの映画配給のU.I.P.がハンカチーフをくばる用意周到さ。どうかお泣きあそばせ。ボラック監督といえば「いのちの紐」「ひとりぼつ」の青春」「追憶」と女の運命描いて客席を泣かせる名。ロバート・レッドフォードはアメリカ映画本格のロマンティック・ヒーロー。そしてメリルにいたっては「フ

「ランス軍中尉の女」「ソフィーの選択」かくて「恋におちて」をもつて全女性の心がそれの頂点に達し、この映画を見るや、女性のすべてがメリル扮する女に乗り移り、十四歳の少女までもが「あの二人、いつしょになるんでしょうね」と同情した。

さてこの監督この主演のこの映画、原名は OUT OF AFRICA すでに本日一月二十四日発表のアメリカのゴーレデン・グローブ賞ではこの映画が見事「最優秀作品賞」。三月二十四日発表のアカデミイ賞ではいかなる結果を見るであります。ストーリーは……映画のストーリーはごらんまえには

話さぬほうがよろしかろうが、しかしその骨筋だけは打ち明ければなりますまい。

時は一九一三年（大正二年）。デンマークの富豪女カレン（メリル）は金で爵位を買いつた。相手はスウェーデンの男爵プロア（クラウス・マリア・プランダウア）。妻はアフリカに広大な土地を持つ。そして彼女はアフリカに人生の夢を持つ。夫も従う。妻の夢見たのはアフリカ高地ケニアでの酪農だったのに当てこみ好きの夫はコーヒー栽培でさらに巨財を狙うがこれが失敗。この夫は女にも手が早く、爵位を求めて結婚したカレンは、夫の人生の放浪性を、口惜しいが許している。妻はこの夫を愛したい、夫もこの妻を愛したい、しかし家をとび出すと何週間も帰らぬこの夫に妻は愛が生れない、夫も妻にすがりながらも、つい他に女をつくってしまう。ここに冒險家アフリカに住みつき友人の象牙運びなども手伝つたりヒヨコ一匹で奥地に一人で出かけたりするデニス（ロバート）、この男にカレンは興味を抱くうち、彼女がライオンに襲われかけた瞬間、ここを通りかかったデニスに一命を救われたことから二人は結ばれてゆく。

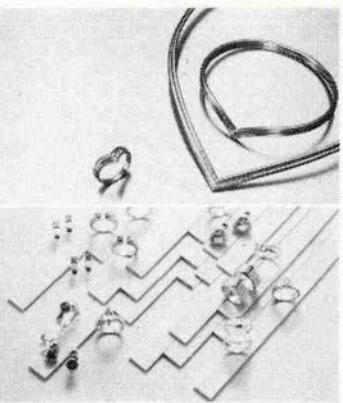
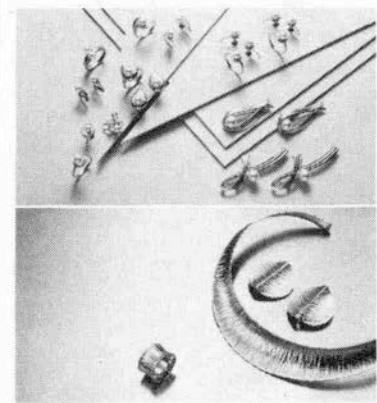
映画のキャスト・タイトルは、まず最初がロバート・レッドフォードづいてメリル・ストリープ、どちらも一枚タイトル、さらに、つづいて同じく一枚タイトルでクラウス・マリア・プランダウア。このプランダウアーは「メフィスト」「ネバーセイ・ネバーアゲイン」に出ていたドイツ系の俳優。

さきに申したストーリーの骨組みはほんのいっただけあり、この映画が描くロマンは広大なアフリカを背景に夫と妻そして愛人この三人の、この女この男そしてこの男といった描き方のなかにアフリカの大自然と人間の人生を重ねてゆく。妻は夫に梅毒をうつされもする。そしてそれと知つても愛さずにはおれぬ第二の男の心情。

試写室に女性が目立つたわけ。俳優の出来栄えは夫を演じたクラウス・マリア・プランダウアが一番いい。



「愛と哀しみの果て」からロバート・レッドフォードとメリル・ストリープ



PEOPLE <42>

●家庭的な雰囲気でおもてなしを
岡川 伸夫さん<御可川代表取締役>

昭和7年創業の老舗、お可川の2代目岡川伸夫さん。北野に本店をかまえて9年目になるという。「できるだけ、家庭的な暖かい雰囲気で、お客様がくつろげるおもてなしを心がけています。」と落ち着いた話ぶり。メニューは天ぷらがメインだが、しゃぶしゃぶ、すきやきも好評。

趣味は野球で、大学の野球部OBとの試合が楽しみの実年世代だ。

JEWELRY

●田崎真珠展示会、白を

基調に展開

3月26日から28日の三日間、神戸オリエンタルホテル2F大宴会場で午前10時から午後7時まで、田崎真珠の展示会が催される。

今年のテーマは「光・粒子」で、サブテーマに「ジュエリー進化論」を打ち出している。また、田崎真珠の展示会が

プラチナ・シルバーなど白をメインに、ゴールドも混じながら独特のシャープで超感覚的なデザインが、話題を呼びそうだ。

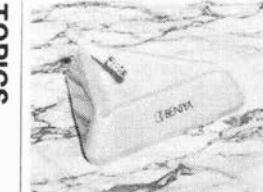
真珠の他にも、アクアマリン、ガーネット、ダイヤモンド、トパーズなどを扱つたブローチやイヤリングなどかわいい小物も。

メイドコーナーでは、既製宝石のリフォーム相談

TOPICS

●(財)ユーハイム体育・スポーツ振興会(河本春男理事長)

が第三回講演会を開催。



●ベニヤより アッシュトレーを

婦人服飾のベニヤより、三角形の灰皿を3名様にプレゼント。陶器製の春らしいパステルカラーで、型もとてもファッショナル。灰皿だけでなく、小物入れなどにも利用できそう。彼へのプレゼントにも最適です。商品の受け取りは、編集室まで。



●神戸割烹お可川より 天ぷらコースのお食事券を

北野のお可川本店より、天ぷらコース(¥9800)をペアで1組にプレゼントいたします。美味しい天ぷらで定評のあるお店で、老舗の落ち着いた格調高い店構えも素敵です。お二人で楽しく、心ゆくまでおしゃべりとお食事を楽しんでください。

PRESENT CORNER

応募方法 ●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F 「月刊神戸」子・神戸百貨店会プレゼント係までご応募下さい。3月20日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から選ばれた葉書を発送。葉書を持ちてお店まで、プレゼントを受け取りにお出かけ下さい。

お申し込み先 / TEL 658 神戸市

28日3月1日2日には春夏のコレクションも催されます。

ご希望の方は左記あて「はがき」でお申し込み下さい。必ず「はがき」文面に住所、氏名、電話番号を記入。折り返し入場整理券をお送りします。

会場 神戸国際会議場(神戸国際交流協会)

日時 午後2時~4時(昭和61年3月9日(日))

講演 (講演ならびに西野流呼吸法バイオースパークの実演・実習)

講演(講演ならびに西野流呼吸法バイオースパークの実演・実習)

●(財)ユーハイム体育・スポーツ振興会(河本春男理事長)

が創業91年目を迎えるマック

夫されていてファッジンナブル。夫が、このたび新しく百店会に

入会した。トアロードのブレ

ザーショップやセントアーチの街

のいいバランスアーチなど、若い世

代にも人気の高いお店で2月

2月には春夏のコレクションも催されます。

ポケツト ジャーナル



世話をした
田代麻氏
3月21日



誕生日
ありがとう
運動

啓発映画

まもなく完成

ちえおくれの人の労働について
の啓発映画「うん、頑張ってる」
が、もうすぐ完成いたします。こ
の映画は、松本一郎さん（本運動
制作の映画「小さな輪、大きな
輪」の撮影ボランティアのひと
り）が、私費で制作され、本運動
に寄贈してくださるのです。

映画は「ダウン症」という障害
を克服して働く福部紀賀（のりた
か）さんが主人公で、福部さんの
会社で働く姿と家庭生活を昨年の
春から夏にかけて撮影しました。

この間、勤務先のホティ護謹株式
会社（三木市社長、神戸市長田
区細田町）と家庭の全面的なご協
力で、約五時間半のフィルムに収
められました。

タイトルは、主人公の口づせの
「うん、頑張ってる」で、フィル
ムは約三十分に編集され、ナレ
ーションは朝比奈良子さん（アーテ
ィスト）による歌詞ボランティアの
「きぐるー」重松明子さんの奉
仕で完成して、現在は、音楽の選
曲作業中です。

本運動の啓発映画「小さな輪、
大きな輪」の利用者アシケートに
第二作の制作を望む声が多いだけ
に、この映画の完成と無料貸出し
の日が待たれます。

本運動では、完成次第に試写会
を開き多くの人に観賞してもら
い、貸出し用フィルムをプリント
して、早速無料貸出しを始めます。

みなさんも、各種の会合でどん
どん上映の機会を作ってください

★来年春、神戸に初寄港

ロイヤルプリンセス号
ダイアナ妃が命名した英
国的新造豪華客船ロイヤル
プリンセス号（四四、三四
八ノ）が、来春神戸港にや
つて来る。

一昨年秋に総工費三四〇
億円で建造、全長二三一メ
ートル、幅三九メートルの
世界第四の大きさの客船。

来年

四月二
十三日

神戸港

その後

再び五
月二十

神戸市

周年を迎えることもあり、
船キチファンにとって待望
のニュースといえる。

★郷土出身芸術家のための
常設館ができる！

兵庫県立近代美術館の東
側に、郷土出身芸術家のた



優美な
英客船姿でロイヤル
プリンセス号が待たれる

入港が待たれる



完成予想図（左側の建物）

円をかけ、今秋着工、来年
秋完成の予定。

現在、県を代表する洋画
家の小磯良平氏、金山平三
氏（故人）の作品を定期的

に一部公開しているが、こ
の記念館ができると當時公
開できるようになる。当面
は両画伯の作品を常時展示
し、将來は両画伯以外の県
出身美術家たちの作品も多
数展示することになる。

★故・椎名麟三展開く

作家の故・椎名麟三氏は
姫路市出身。すでに書写山
頂、さらに山陽電鉄旧本社
跡には関係者の尽力で文学
碑が建てられているが、神
戸市は来年開港百二十
周年を迎えることあり、
船キチファンにとって待望
のニュースといえる。

★郷土出身芸術家のための
常設館ができる！

兵庫県立近代美術館の東
側に、郷土出身芸術家のた



雅本唯人さん

神戸出身のイラストレー
ター灘本唯人さんが、六十
歳の還暦を迎えて、ひとく
ぎりに3月27日（木）1

4月1日（火）の間、さん

ちかホ

ールで

人間

を描き

4月1日（火）の間、さん

ちかホ

ールで

人

団を通じて寄付される。

販売期間は4月30日まで。ニチイ、そごう、ダイエー、読売旅行各営業所で取扱っている。電話申込みの場合は、06(94)7-1

10電気通信共済会まで。

■お問合せ 読売企画開発課 06(36)11111まで

★お話しします

積極人生のコツ

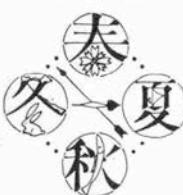
女優だけでなく女、妻、母、主婦をこなすマ

中村メイコさん



女性、中村メイコさん。お家事に子育てに大奮闘のメイコさんのユーモアたっぷり夫婦ぶりや、仕事に

時計花時



中村メイコさん

神戸に磨きをかける
二十一世紀まであと十四年といわば射程距離に入ってきた。つまり、今年二十歳の人は三十四歳で三十歳の人は四十四歳で世紀が変わる。別に世纪が新しくなるからといふものでもない。

しかし、この年月にどうな

う計画を組み立てていく

のかということは重大である。例えばボートアイランド計画は実現するまでに十五年の歳月を要している。

神戸にとつても兵庫県にとつても明石海峡大橋の着工が決まったということは巨大プロジェクトだけに二十一世紀のモニメントになることは間違いない。

ハードの大プロジェクトもさることながらソフトを生かしたイベントやプロジェクトも大事なこ

一、募集作品 手づくり洋菓子(7号、21cm立方角)サイズ以下のもの)

2、作品の展示

「中村洋菓子まつり」の申込方法

3、場所は「ライオン館2階展示室」

4、参加方法

5、申込期限

6、会場は「神戸市経済

7、申込料

8、内線

9、会場

10、内線

11、内線

12、内線

13、内線

14、内線

15、内線

16、内線

17、内線

18、内線

19、内線

20、内線

21、内線

22、内線

23、内線

24、内線

25、内線

26、内線

27、内線

28、内線

29、内線

30、内線

31、内線

32、内線

33、内線

34、内線

35、内線

36、内線

37、内線

38、内線

39、内線

40、内線

41、内線

42、内線

43、内線

44、内線

45、内線

46、内線

47、内線

48、内線

49、内線

50、内線

51、内線

52、内線

53、内線

54、内線

55、内線

56、内線

57、内線

58、内線

59、内線

60、内線

61、内線

62、内線

63、内線

64、内線

65、内線

66、内線

67、内線

68、内線

69、内線

70、内線

71、内線

72、内線

73、内線

74、内線

75、内線

76、内線

77、内線

78、内線

79、内線

80、内線

81、内線

82、内線

83、内線

84、内線

85、内線

86、内線

87、内線

88、内線

89、内線

90、内線

91、内線

92、内線

93、内線

94、内線

95、内線

96、内線

97、内線

98、内線

99、内線

100、内線

101、内線

102、内線

103、内線

104、内線

105、内線

106、内線

107、内線

108、内線

109、内線

110、内線

111、内線

112、内線

113、内線

114、内線

115、内線

116、内線

117、内線

118、内線

119、内線

120、内線

121、内線

122、内線

123、内線

124、内線

125、内線

126、内線

127、内線

128、内線

129、内線

130、内線

131、内線

132、内線

133、内線

134、内線

135、内線

136、内線

137、内線

138、内線

139、内線

140、内線

141、内線

142、内線

143、内線

144、内線

145、内線

146、内線

147、内線

148、内線

149、内線

150、内線

151、内線

152、内線

153、内線

154、内線

155、内線

156、内線

157、内線

158、内線

159、内線

160、内線

161、内線

162、内線

163、内線

164、内線

165、内線

166、内線

167、内線

168、内線

169、内線

170、内線

171、内線

172、内線

173、内線

174、内線

175、内線

176、内線

177、内線

178、内線

179、内線

180、内線

181、内線

182、内線

183、内線

184、内線

185、内線

186、内線

187、内線

188、内線

189、内線

190、内線

191、内線

192、内線

193、内線

194、内線

195、内線

196、内線

197、内線

198、内線

199、内線

200、内線

201、内線

202、内線

203、内線

204、内線

205、内線

206、内線

207、内線

208、内線

209、内線

210、内線

211、内線

212、内線

213、内線

214、内線

215、内線

216、内線

217、内線

218、内線

219、内線

220、内線

221、内線

222、内線

223、内線

224、内線

225、内線

226、内線

227、内線

228、内線

229、内線

230、内線

231、内線

232、内線

233、内線

234、内線

235、内線

236、内線

237、内線

238、内線

239、内線

240、内線

241、内線

242、内線

243、内線

244、内線

245、内線

246、内線

247、内線

248、内線

249、内線

250、内線

251、内線

252、内線

253、内線

254、内線

255、内線

256、内線

257、内線

258、内線

259、内線

260、内線

261、内線

262、内線

263、内線

264、内線

265、内線

266、内線

267、内線

268、内線

269、内線

270、内線

271、内線

272、内線

273、内線

274、内線

275、内線

276、内線

277、内線

278、内線

279、内線

280

ハイセンスな紳士服で
最高のおしゃれを



三恵洋服店

神戸・元町4丁目 (078) 341-7290

格安航空券

SAVE your money!!

ヨーロッパ ¥ 145,000より
アメリカ ¥ 145,000より
韓国 ¥ 44,000より
台北 ¥ 67,000より
シンガポール ¥ 106,000より
バンコク ¥ 83,000より
香港 ¥ 62,000より
マニラ ¥ 59,000より
インド ¥ 179,000より
オーストラリア ¥ 293,000より

日本発の往復料金です

南米・中近東世界一周のチケットもあります



〒651 神戸市中央区琴緒町5-3-5 グリーンシャワー2F

☎ (078) 242-2695(代)

三平の やぶにらみ見聞録

〈その5〉



小関 三平（神戸女学院大学教授）

カメラ／池田年男

「舞子焼」に身を焦がして二十余年

—芸術僧・南汎氏の孤独な営み

神戸のタコ焼きは、別名「明石焼き」として、つとに有名である。大阪の屋台のタコ焼きしか知らなかつた私など、卵がいっぱい入つたデラックスな明石焼きを初めて見たとき、それはもう感動したものだ。

だが、「舞子焼き」については、あまり知られていない。神戸の事情にまだまだ戸つい私は、もちろん、この取材までついぞ知らなかつた。

だが、それは、たしかに実在した。三宮から第二神明道路を突っ走り、名谷・大蔵谷インター・エンジを越北上して、三木市・押部谷方面へと分岐する少し手前に

到ると、コーヒーヒーの評判がいいドライブ・イン『たんぽゝ』ついで『久野病院』が右側に見え、病院を越えて埠沿いに右奥へと露路を入ると、そこに、「舞子焼」の看板があつた。専用の駐車場まである。舞子焼きは、ここでしかつくられていない。

だが、それが、鰯焼きやタコ焼きとどうちがうかなどという興味で駆け込むと、ガツカリする。看板をもう一度よく見ると、正確には、「神戸のやきもの——舞子焼末汎窯」と書かれているのである。つまり、それは、全国広しといえどもただ独り「舞子焼」の作陶に励む、南汎氏のアトリエ・展示館・即売場なのだった。な、なんと?!

実は、垂水区役所指定の、「垂水史跡めぐり」の一史跡でもあり、記念スタンプが玄関の外に置かれていて、老若の女性観光客が、ときおりやって来る。ただし、以下のところ、主の南さんは、ほとんど在宅せず、伝言板をプラさげてあるだけだ。

なぜなら、彼は、昨年開園して評判の「神戸市農業公園」へと、せつせとケルマで通つてゐるからである。そしてまた、なぜなら、そこで二月から開館される「神戸市立陶芸館」の準備に忙殺されているからなのである。それは、神戸市が五百万円を投じて、南さんのために



えっ、これが失敗作。いい色だけどなあ……



若き日に巡りあった心惹かれるものを大切に育て続けた南氏

奈良の名家(司法官)に生れた彼は、幼にして水墨画(とりわけ南画)に心惹かれ、もっともシンプルにてもっとも奥深い「白と黒」のコントラストの幽幻に感動した。が、お堅い父君は美術学校に入るのを許さないので、南少年は、旧制中学を去り、夢を満州に馳せ、

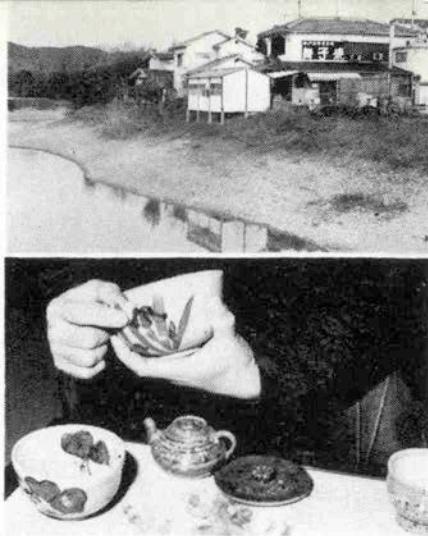
設けた、堂々たる五段の登り窯を伴なう、陶芸教室をも付設してある。初心者・初級・中級・上級と各レベル向の、週一二・二四回の教室のほかに、金曜日は、一日または宿泊つき二日のコースも予定され、それも、小・中学生・成人別のキメこまかいカリキュラムが、用意されている。絵付けだけを楽しんでよい。しかも、毎週の通学コースでは、高な粘土も「使い放題」なのだ。

大きな最新式・灯油窯2基、電動ロクロ一四台、手ろくろ一〇〇台その他、立杭でさえみられない完璧の設備であり、壁際の棚には、南先生のモデル作品が、所狭しと並べられている。勤務先の陶芸クラブ顧問たる私も、

つまり、南さんは、県の貴重な文化財を復元してみせた、功労者なのであり、だからこそ、彼のアトリエはある意味では一種の史跡なのである。

そこまで、世に忘れられた舞子焼への執念を燃やした南汎氏は、はたしていかなる人物か?——と、だれでもが、興味を駆り立てられる。

なぜか石榴色の縁のメガネの奥に、人を射る鋭い芸術家の眼光を隠す南さんは、会つてみると、明朗・卒直・雄弁にして豪放な、まさしく大人であり、しかも、永年の孤な辛酸ゆえに、美術界の華かな表と醜い裏に通じたリアリストでもあつた。



苦心の末探しあてた神出町の地は南さんの希望にひつたり(上)仁清の流れをひく舞子焼には、こういう鮮やかな絵付けもある(下)

もっと近くでヒマがあれば通つてみたい。自然の肌ざわりも手ごたえもないシャカイガクの授業に声を枯らすより、はるかに優雅かつ創造的であり、幼稚園児のように無心な楽しみと老化防止の手作業にもなろう。

「舞子焼」が食べ物ならぬ陶芸品と知つておれば、昨年、立杭で焼いた私の処女作品を、先生に見てもらうだつた。ムムム。

神戸市は、なぜ、ごく少数の地元ブンカ人しか知らない

南さんに、白羽の矢を立てたか?

実はかの野々村仁清に代表される京の栗田焼の流れを汲み、「朝霧焼」と並んで播磨国を代表する陶芸として、明和7年(一七七〇年)に創始され、文化・文政の遠い昔から大正末に至るまで名声を誇った舞子焼きを、南さんが、永年の資料探しと修業・苦心の末に、今から一三年前の個展で、初めて、復興・アレンジして世に問うたのだつた。



これが舞子焼の流れか（上）
こういう大きなものの色付けはまたむずかしくて（中）
外の光で見ると、これは藍かな？（下）



「満炭」に入社する。が、たちまち敗戦、そして焼跡開市のデカダンスに、二十代となつた彼は、身を投する。もちろん、南画では食べて行けない。そこで、釜ヶ崎の紙芝居屋に入門し、飴をつくり、紙芝居の絵を描く。どんなにみじめなことだったろうか？だが、南青年は、あくまで絵描きだった。彼は、その貧苦・苦闘の代償として、擦れても色の落ちない「染粉」のテクニック「都染め」を、発見し、身につける。それと前後して、おなじく奈良の豪家出身で夭折した絵描き友だちの、実家の座敷で、家財を売り尽くした友が最後に残した、小さいが万金の価値あるとみえる香合の輝きに、心搖さぶられた。

こうして陶芸を開眼した南青年は、絵筆一本に身を托し、木喰・放哉・山頭火のごとき乞食同然の姿で、萩・唐津・砥部をはじめとする全国の名窯を、スケッチ・ブック片手に放浪する。窯元の周辺の風景を描くかたわら、陶芸に手を染めたかったのだ。このくだりを、今なお青年のごとき情熱的な口調で語る南さんのひたむきさに、単細胞の私は、涙が出そうな感動をおぼえずにはおれなかつた。

さすらいの旅の終りは、わが兵庫県の立杭だった。のちに立杭を代表する作家の一人となる大上亨氏と、そ

こで出会う。すでに四十代に手の届く南中年は、そこに草鞋を脱がせてもらい、薪積み、窯焚きに始まる徒弟修業と自炊生活を、六ヶ月つづけた。陶芸家・南汎の誕生である。

その後しばらくして、たまたま舞子海岸通りに寓居を構え、絵のお弟子さんたる老婦人に見込まれて結ばれた彼女の令嬢と新婚生活を送っているうちに、兵庫陶芸館と逸翁美術館で、舞子焼なる久須と蝶皿に、それぞれ出会い、新鮮な感動と好奇心を抱いた。それから三年、彼は、不幸にして五十余年間絶えていたこの名陶の復元に心碎き、文献を探索・涉獵し、菅保氏・春木一夫氏・その他の県郷士史家や老クロ師・北川光次氏（故人）その他を訪ね歩き、ついに再現に成功した。初の自信作を集めた大阪での個展は、玄人筋に驚きと感嘆を呼んだものである。

生田神社の加藤権宮司や神戸が誇る在野の美術史家・山本芳樹氏（垂水区在住）も、南さんの快挙に支援を惜しまなかつた。苦闘は、ついに報いられたのである。当然のことながら、南さんは、まず、「古伊万里」ならぬ「古舞子」を復元したが、市営「舞子ヴィラ」や農業公園の売店に置かれているのは、白地に葡萄の絵をあらわす「古舞子」のスタイルが主体である。



農業公園の中に作られた登り窯（左）陶芸教室（右）



「ワイン城」の別名ある瀟洒な農業公園ホテルに、それはびつたりとフィットし、マッチする。

だが、それだけではない。二紀会の女流画家・和恵令夫人の油彩が、このホテルには、何幅か、掛かっている。女流ならではの、ローランサンぱりの、淡い色彩に仄かなピンクを混じえた、いかにも優しくロマンティックな、幾分か半具象に近い、数十号の画幅である。例外的にけばけばしさに走ぬグリーンの、福沢画伯のそれを連想させるフォルムの、油絵もある。

「古舞子」は、栗田焼より鄙びた素朴な、薄茶地に松や舟の帆をシンプルに描いた、中国伝來の「一珍描き」の手法である。さっと一筆で「しぶり描き」する、現代では途絶えた技法だ。もう一つの特色は、舞子ヶ浜の鉄の砂を混えた独特の斑点にもある。南さんの場合は、鉄の鋸びを削って混じえる。

南さんは、若き日の「前衛陶芸」の人工性を捨てた。土と火の千変万化の偶然に、「神の業」を感じたからだ。で、今は、僧籍に入っている。嵯峨御流の器を焼いた機縁で、京の由緒古く格式高き大覺寺に入門したことだ。ケモノより強く、しかしロマンをも運ぶ「隼」を愛し、その巨大な陶板の自作をテーブルとする南さんは、神・仏・人が三位一体となるコスモロジー（宇宙論）に、「陶」の神秘を見る、いわば「芸術僧」なのだ。カトリックの教会美術・柳宗悦の民芸哲学・大本教の陶芸哲学にみられるように、芸術の極まるところ、それは、信仰と無心の恍惚へと限りなく近づくのである。

● 神戸市立農業公園

神戸市西区押部谷町高和字性海寺山1557の1

TEL 078・991・3911

一・二日陶芸及び絵付け教室
毎日10時より 受講料 1000円より